

こうじ  
工事の  
げんば  
現場より

今はこんな様子だよ。



10月3週目



2020年9月17日



2020年9月19日

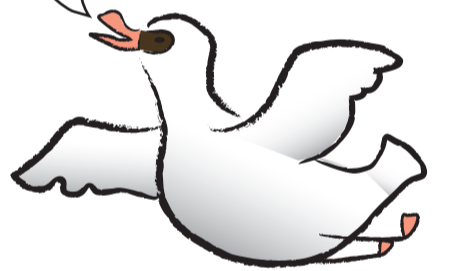


2020年10月1日

こうじよう かせつ あしば すやね ま できあ すやね こうじ さぎよう あんぜん えんかつ  
工事用の仮設足場＝素屋根があつという間に出来上がりました。素屋根は工事作業を安全かつ円滑  
おこな へんば こうじちゆう たてもん あめかぜ まも やくめ にな  
に行うためのもので、工事中の建物を雨風などから守る役目も担います。



し  
ナナメに敷いてあるので  
ばんごう つ かた ふくざつ  
番号の付け方も複雑!



どうない ゆか し つ せん かわらせい じょう と はず めじ ふち たい  
堂内では、床に敷き詰められた塼（瓦製のタイル状のもの）を取り外しました。目地が縁に対して  
なな ど し つ しはんじき けいしき あと もと ぼしよ もど  
斜め45度に敷き詰められている「四半敷」という形式で、後で元の場所にきちんと戻すことができ  
るよう、解体前に目印となる「番付」を書きました。



かやぶき や ね かいたい おこな かいたい いそ ま おわ さぎよう こんかい  
茅葺屋根の解体も行われています。解体は急げばあつという間に終わってしまう作業ですが、今回  
ぜんかい や ね ふ かた ちょうさ すこ ていねい かいたい かいたい かや  
は前回の屋根の葺き方を調査するために、少しずつ丁寧に解体していきました。また解体した茅は、  
けんぜん ざいりよう さいりよう よてい いちぶ たいせつ ほかん  
健全な材料は再利用する予定なので、一部を大切に保管しておきます。